

## <ロードオン走行会 走行ルール>

### ①車両の装備

#### 【タイヤ】

- ・タイヤおよびホイールは、いかなる場合もインナーフェンダー等他の部分と接触してはならない。
- ・タイヤの溝はスリップサインの出たないものを装着すること。また、ワイヤーが出るなどスポーツ走行に適さないと判断した場合は出走を認めない。

#### 【安全装備】

- ・4点式以上のハーネスの装着を推奨する（純正3点式も可）
- ・HANS装着を推奨する。
- ・ロールバーが未装着の車両は、幌またはハードトップを全閉して走行すること。
- ・前後牽引フックが使用可能な状態で付いていることが望ましい。牽引フックを車内に置いておくことも認められるが、しっかり固定し走行中に危険がないようにすること。

#### 【その他】

- ・排気音量に関してはタカタサーキットの利用規定による「5000回転で96db以下」とする。

### ②ドライバー装備

ドライバー装備は次の通りとする。

- ・ヘルメットはフルフェイスまたはジェットタイプ。工事用や半キャップは不可
- ・グローブは運転に適したもので、難燃性素材を推奨。指先のないものや軍手は不可
- ・レーシングスーツまたは肌の露出しない難燃性素材の長袖長ズボンも可
- ・レーシングシューズは運転に適した運動靴など。サンダル、ヒール等は不可

### ③走行形式

#### ・タイムアタック（205cup）

1 枠3～4台とし、3周のタイムアタック

車種の制限はありません。NA～NDのすべての世代の車両で参加できます。

205cupのレギュレーション以外の車両（205以外のサイズ、ZⅢ以外の銘柄）も参加OK!!

\*ただし、賞典外となります。

#### ・グループ分け走行会

タイムアタック走行終了後、タイムごとにグループ分けした走行会を行う。

\*205cup車両でタイムアタックに参加される方は「205cupレギュレーション」をご確認ください。

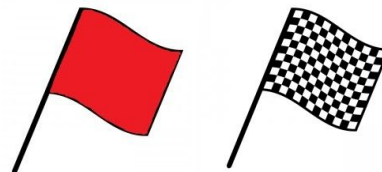
#### ④走行に関する注意事項

##### ○フラッグ対応

フラッグは計測ラインの箇所（メインポスト）のみで振られます。旗の色は赤旗とチェッカーとなります。

以下の場合では即時赤旗中断となります。

- ・トラブル等でコース上に車両が停止してしまった場合。
- ・走行不能なほどコース上に砂利が出た場合。  
（コース上に1/3以上出たことを目安とします）
- ・パイロンが走行を妨げる位置に出た場合。



##### ○走行前・中について

- ・パドック内は、混雑防止のため一方通行（時計回り）で徐行をお願いいたします。
- ・円滑な進行のため、案内放送の後、次のグループを走行する車両は速やかにピットロードまで整列ください。
- ・コースインの際には、運転席の窓は半分以上閉めること。同乗者がいる場合は同乗者側も半分以上閉めてください。また、ボンネットが閉まっていることを確認してください。
- ・接触やその他危険行為、他の参加者ないし関係者を誹謗中傷する行為はペナルティ対象になる場合があります。安全で楽しいイベント運営にご協力をお願いいたします。
- ・全てにおいてドリフト走行は禁止となります。故意にドリフト走行が行われた場合、走行を中止していただきます。

#### ⑤その他の注意事項

- ・イベント主催者、サーキット係員の指示・決定に従っていただき、いかなる場合も参加費の返金や発生した損害の補填はいたしかねます。サーキット施設の破損や車両の損傷が万一生じた場合でも、ご自身の責任にて対応いただきます。
- ・本ルールに記載の無い事項については、当日の現場の判断で決定させていただく事があります。その場合、主催者は参加者に十分周知するものとします。
- ・エントリーいただいた時点で、これらルールに同意いただいたものとみなします。

その他の注意事項等については、TSタカタサーキットのHPにてご確認ください。

<https://www.takata-gr.com/tstc/rules/>